



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日17、21日用の中和田二郎の2回に弘巣中学校にてアマ
シイドードモアリカとウニエいました。

先年から、とても貴重なお話を聞いていて、自分たちも実際に学
習で戦争について色々調べていましたが、また「まだ」知らないことを
か「たくさんある」として「アヌト実感する二かい」でました。

私は特に義三さんのお話をとてもいいと思います。戦争
経験者の方しか分かりませんが、貴重な実体験のお話を王和田
二郎へ伝えてください。アヌトしてお話を感謝しています。では、義三
さんのお話を聞いていたので、戦争経験者の方々の気持ちから分
かりたことはとても喜んでいます。若い感じをして二人が夕方まで
二郎を知ることで「まだ」であります。今度は池田先生へ千葉業で学んで
二郎を和田二郎に見えて、他人事にとらえず、今よりもさらに、戦争への
知識を深め、和田二郎がい次の世代に二郎の経験を伝えてい
くことをとせます。

また、今度は池田先生へ千葉業から、今和田二郎へ安心して
生活できることから心当たり前であります。二郎に気付きました。
これからは、どちらに人権平和学習に力を入れていいかと思いま
す。改めて、貴重なお話をありがとうございました。アヌト
弘巣中学校におこしください!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

お忙しい中来てくださいありがとうございました。原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、原爆が悲惨だったことです。受講する前は、そんなに原爆でたくさんの命が奪われたのを知りませんでしたが、こんなにも命が奪われてしまったことに驚きました。受講して、一番印象に残ったことは、原爆の表面温度が、太陽よりも、熱いことでした。人間を一瞬で消してしまうくらいの熱さで、皮膚まで、はがれてしまうという、話を聞き、原爆の恐ろしさを感じました。また原爆ドームの元の名前は、「広島県産業奨励館」だ。たことを初めて知りました。今回の受講を通して、改めて原爆の恐ろしさや怖さを知ることが出来ました。落とした側も原爆が広島を破壊出来る事を知っていたから、すぐ逃げられましたが、4km前で原爆を落としたんだなと思いました。このうなことが二度ないよう、原爆のことを忘れないでいたいと思



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、貴重な機会をありがとうございました。
原子爆弾が投下された時の熱さや光の様子、空の
様子など、私よりも実際に話していただけて実際の様子
をより詳しく述べていただきました。また、その後の義三
さんらが爆心地に向かう時、熱線などを受けて全身に大火傷
をしている人たちの苦しそうな様子やその地獄のような
とてもおそろしい状況を見たときの衝撃は、とても想像
できるものではないのだろうと思いました。そして、元安川が死体
で埋めつくされるほど人が苦しみの中、川に飛びこもうとしていたと
考えるととてもおそろしく思いました。その後には、アメリカの原子爆弾
投下の候補地の選別やエラゲイなどのように原子爆弾を
投下したのが原子爆弾による被災の大きさなどの今までに
知らなかった詳しい情報を知ることができました。中でも、原子
爆弾が爆発した時にできる中心温度100万度、表面温度700度
という超高温で爆心地附近の人間は水分が蒸発し体が炭化したり
(ほぼ全ての生物体が溶けてしまうと死んで原子爆弾の恐しさ
や悲惨さを再認識しました。今回学んだことを忘れずに今後、
戦争や原子爆弾が無くなるように自分にできることを少しずつでも
行いたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は特別授業を開いていただき、ありがとうございました。

修学旅行は長崎に行くので、日頃の総合の授業で戦争のことについて学ぶことがありましたか、今回は外部の方に来ていただいたので、より原爆について理解を深めることができました。

今回の授業では、原爆を投下しようとした理由や被害を細かく知ることができます。特に、アメリカは広島や長崎のほか、小倉や京都にも原爆を落としていたことにおどろきました。また、アメリカ側から提供された資料も入っており、非常にわかりやすく見ることができました。

僕が一番心に残った場面は、爆風によって強い上昇気流が発生し、広島市全体が真空になったということです。このことは、テレビや普通の授業でも出てこなかった内容なので、このスライドが出たときにすぐおどろきました。また、人口や死者数の書かれているスライドを見たときに、原爆一つの破壊力が比べ物にならないほど大きく、広島の復興に大きな影響が出たことが分かりました。

今回授業を聞いて、もう二度と原爆を落とさない、かつ原爆が一つもないような世界になってほしいと思いました。

今後の修学旅行につなげたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は原爆のお話をくわしく聞かせていただき
ありがとうございました。私自身、原爆についての知識
がある方ではなかったため、映像やお話を聞いて、見て、
おどろきが止まりませんでした。

特におどろいたところは、原爆が地面に落ちる前にも
一瞬で命をおとした方もいたという真実でした。

原爆が落ちる前も地上には3000℃ほどの熱ががやって
いると聞いて言葉を失いました。鉄がとける温度は1500℃
と考えると3000℃ほどれだけすごい熱だったのだろう。と
思いました。

他にも13人なお話を聞いていくと、人間は炎になってしまふことや、
爆心地は影がなくなることや、一瞬で真空地帯になるなど
聞いて本当に一瞬の間で全てそのことが起きていると思うと
とてもとても胸が痛くなりました。今回のお話を聞いて、今の
私たちには計り知れないほどの辛さがあったと思いました。昔、日本
ではこんなことがあったということを常に忘れずに今の環境に心から
感謝をしながら、これから的人生を歩んでいきたいと思います。

今回は本当に貴重なお話をしていただきありがとうございました！

ぜひまた弦巻中学校にいらしてください!!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

各回は裏面に記入してください。

私は今回の話を聞いて、戦争について詳しく学ぶことができました。まず1つ目は、原子爆弾の怖さです。8月6日に広島に落とされた原子爆弾は、物や人々を全ての物を焼き尽くしました。被害にあった方々は、全身やけどのをしてて皮膚が剥げ落ちてしまったりと人間のからみからみすうに死んでしまった人もいました。兵隊の方々はそのうちには人達を火葬したりと大変な仕事ばかりでとても苦労したのだと思ふことができました。

2つ目は、平和のありかたです。今の日本は人々が協力し助け合ってこそが平和に過ごせています。それは、昔起きた苦い出来事経験した人達が二度と起こさないように若い世代に伝えてくるからだと私は思いました。今も世界では戦争をしている国があります。そのうちの国がつくづくのように私達が戦争が二度と起きないように次の世代へと伝えてくことを大工だと改めて思ふことができました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

各論は箇間に記入してください。

原子爆弾が投下された時に皮膚が熱で溶けた人たちについての話や、川が死体でうめつくされていったという話を聞いて、原子爆弾の威力が想像以上で恐ろしく思いました。

また、原子爆弾の表面温度が太陽の表面温度の6000℃をこえる7000℃だという話や爆発と地面から跳ね返ったことで2回の衝撃波が発生したということなどを聞き、あとどうきました。ほかにも、原子爆弾の投下先として福井が第一候補に選ばれていたが文化財が多いため候補から外れたということや、膨張した空気が元に戻る時に原子爆弾の熱によって蒸発した水分をふくんだ空気が吸い寄せられ、それによってできた雲が熱によってできた上昇気流によって雲が~~が~~層雲近くまで上升しそこで雲が広がった物がキノコ雲(原爆雲)だということなどの話を聞いてとても貴重な機会でした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

各項は添函に記入してください。

この度は弦巻中学校にお越しいた
だきありがとうございました。
お話をきいて驚いた事が一つあります。
それは、原子爆弾が爆発した時の温
度についてです。爆発すると 7000°C もの
熱が人々を襲い、太陽より 1000°C も高
い……。そう考えると背筋がゾットしました。
暑さにもがく時間も与えられないま
ま、一瞬にして多くの人々の命を奪った
原子爆弾に改めて恐怖を感じまし
た。また、もう二度と戦争が起きな
いでほしいと強く思い、願いました。
今回の授業のおかげで、改めて原
子爆弾と戦争への恐怖、抵抗を感
じる事ができたり、戦争の知識を
広げる事ができました。本日は本当
にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

お前は裏面に記入してください

先日はお忙しい中、弦巻中学校までお越し頂き、
ありがとうございました。

特別授業を聞いて、候補となつた都市に京都が入つていて、
強く推されていたことに驚きました。その理由は、盆地であり、
碁盤の目になつていて、原爆を落とす効果があつたからだと
知りました。しかし、京都には、文化財が多く、日本の感情を
考慮して候補から除外したと聞いて、戦争だから日本人のことは
全く考えていないと思いつ込んでいましたので、驚きました。

また、義三さんの体験談では、原爆を落とされた時、
たまたまドラム管の後ろにいたことで、軽傷で済んだと知り、
被害に遭うかば“運”なのだと思います。そして、原爆によって
亡くなった人を運ぶという命令が出た時、胸が痛んでも、
最後までやり続けたことに感銘を受けました。

今回、原爆先生の授業を行つたことで、私が思つていた以上に
戦争は悲惨だと分かりました。また、原爆を経験した人々は
人数が減ってきててしまつてるので、2世、3世と継いで、
後世に残していくなければならないと改めて感じました。

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

お前は裏面に記入してください

お忙しい中、原爆について考える大切な時間をくださいありがとうございました。

僕は候補にあなた都市についてこのスライドが、原爆が落ちた直後の広島の状況を教えていただいたことで、原爆の被害を受けた人々、受けなかた人々の気持ちを考え、原爆についてより深く考えることができました。これまでの社会の授業で習ったものとは違ひ、映像や画像を通して当時の状況をより理解することもできました。僕がこの特別授業を受講して一番印象に残ったことは原爆についての被害についてです。爆原地の温度だけでなく、周りの温度でさえ太陽の表面温度を大きく越えていることや、建物、人間に与えた被害など、新しい知識を身につけたことで、原爆に対する恐怖が強まりとても印象に残りました。

あらためて、お忙しい中、特別な時間をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

着用は裏面に記入してください

今回、原子爆弾や当時の日本の様子、戦争のおそしさについて、とても理解が深まりました。正直、この講演会の前までは、人々がどんなに苦しかったのか、つらかったのかよく分からず、単純に戦争が起ると大変だから、起こすことは良くないというような感じでした。しかし、実際の映像や原子爆弾がどんなにおぞろしいものかなど、細かい資料を見ていくにつれて、自分が原子爆弾を体験したかのような、胸がしめつけられる感情を抱きました。また、戦争が終って約80年たつ現在でも、たた一発の原子爆弾の後遺症に苦しんでいる人がいて、それをこれから未来や後世に伝えていく人がいなくなっていると思うと、なあさらづらくなります。ぼくたちができるとして、戦争は起こしてはいけない、起こすのは良くないということだけでなく、今回の講演会で学んだことをいかして原子爆弾や当時の日本の様子を、それについて知らない人たちに向けて伝えることだと思います。これらを理解したうえで、今後の自分の人生につなげていきます。この度はどうも、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この度はお忙しい中、私たち弓弦巻中学校の生徒のために、お話をしに来ていただき、ありがとうございます。今回お話を聞いていたいた、「7000℃の少年」で私は、詳しくは矢口うながた広島に原爆が投下された後の広島の惨状を、口頭ではありますが、深く知ることができ、何故原爆が忌み嫌われているのかを再確認することができました。広島の惨状以外にも知ることができなかった。エラゲの名前の由来や原爆が爆発した後に起きる熱線と衝撃波の威力など、原爆の恐さが伝わりました。これから私たちは、3年生に進級し、長崎に行くことになります、その時は原爆先生がお話をされていましたことを思い出し、より深く戦争や原爆について知ることができるように、長崎で見たものを心に刻みたいのです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、特別授業として弦巻中学校でお話してくださいました。
ありがとうございました。原爆について、動画やイラスト、
写真などを使い分かりやすく説明してくださいましたので
いろいろなことを学ぶことができました。

とくに、原爆投下の候補に横浜、新潟、京都が入って
いたことを初めて知り、とてもおどろきました。

また、原爆の温度が太陽の表面よりも高い7000℃で
中はもっと高い100万℃というのに衝撃を受けました。

地上は体の水分が蒸発する3000℃だったということも
知り、実際に原爆の被害にあった方にはぐれ、あらかじめなく
消えてしまうと聞き、原爆の怖さを改めて感じました。

もし、その場で命が助かっても、放射線をあびて原爆症になってしまったとすると症状が残って苦しむことになってしまふので大変だなと思いました。この型の原爆雲についても
知ることができました。物語のようにしてお話してください、
のより怖さを感じて戦争・原爆は絶対にあってはならない
ものだと分かりました。修学旅行で長崎に行くので、今回の
特別授業での学びを生かしていくといいます。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表間に記入してください

先日はご多用のなか弦巻中学校におこしいただきありがとうございました

とうございました。

私は戦争について授業で学習する機会があるため、原爆のことに関しても、それなりの知識は持っているつもりでした。が、今回にくさんのことを取りまだ知らない部分があることを感じました。特別授業のタイトルである「7000の少年」ですが、私は最初被爆者のことを意味する「少年」と思っていました。ですが、それが外周温度が「7000℃」のリトルボイであることを知り、とても怖く感じました。太陽の表面温度よりもほかに高い温度の物何か、上空600mにまで迫ってくることは、事実とは思えないくらいかっこいいことだと思いました。また、授業で見た動画で、義三エルが広島の平和記念資料館の展示を見て、「きれいすぎる」と言っていたことがとても心に残っています。私が知っているより何倍も辛くて残酷で悲惨な出来事だったことを感じました。

今回約2時間弱の特別授業をしていただきながら、あという間に感じました。たくさんのことを学ぶことができて、とても貴重な時間になりました。

弦巻中学校で特別授業をして下さり、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

お前は表面に記入してください

お話を聞いて、私が知らないことをたくさんあります。
改めて私が知っていたことは浅い部分だ"と答つた
のだと実感しました。今回のお話を聴いては、
印象に残った人は、候補には、都市についてです。
初めは京都が一番強い候補されていたけれど、
文化財があるからなどとの理由で広島・長崎に
なったことが理解できました。その他にも原爆
の表面は 1000°C であり、とてもすごいあっさか、広島
長崎をかうとしたと思えた。戦争はおそろしいものだ
と思いました。実際へ話を聞いたら、原爆の
人が体を全身やけとし、広島市の死亡率が
40%にならばど、原爆の命が一つの原爆に
よって亡くなってしまったことよりも恐怖であると思
いました。私はこれからも戦争について深く勉強
し、家族や戦争をまだ知らない子どもに伝え
たいなと思っています。貴重なお話を
していただき、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は演習に記入してください

今回、話を聞いて今まで“私が調べたり勉強したりして、分からなかった気になっていたけれど、私が知っていたよりも過酷で壮絶なものだったのだ”など改めて思いました。7000℃の少年と最初に聞いた時、なんのことだか全く分からなかっただけで、投下された原爆が少年で、その原爆が爆発した時の表面温度が7000度だったと聞いた時太陽の表面温度の6000℃より高いということと、そんなにあついものが地球上に存在した瞬間があったということを想像したら怖くてたまらなくなってしまいました。そして、最終的に原爆を投下されてしまったのは、広島と長崎だったけれど、天候によって、投下される場所が異なる可能性があったということも、他にも、京都や横浜など候補になっていた都市があったという真実を知った時、他の都市に投下されてしまっていたら、今の日本は、どんな風になっていたのだろうなど、色々なことを考えさせられました。

戦争の残酷さを改めて感じたり、考えたりすることができる、またこのような辛いことが“あこらないためにも、戦争での被害を忘れてはいけないな”と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

著者は裏面に記入してください。

が忙しい中、特別授業として「さりありか」と
うごさひほしました。お話しして「さりありか」
で一番印象に残ったことは、原子弹投下
の候補には、福井市のことと、京都が一番つま
くおされていてのことです。他にも、太陽の表面
温度の 6000°C から 1000°C 高い 9000°C など、
地面近くでも 3000°C あることなども
印象に残りました。

原爆についての知識はこのお話を聞くまで
全く知らなかったので、新しく知れた
ことがあります。さんあ、聞いて面白かった。
前よりこのことに興味を持ちました。

今回の授業で普段では聞いてない貴重な
お話を聞いて本当にありがとうございました。この授
業で身についたことを今後には生かして生活
していくつもりを思いました。改めて、色々なこ
とを教えて「エリ本当にありか」と「エリ」
でした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日はおひそかしいなか 弦巻中学校におこしいただき
ありがとうございました。私は広島、長崎に原爆が
あつたことは知っていましたが、くわしいことは知りません
でした。なのでこの受講を通して、原爆を投下する
都市の条件や候補になつた都市が京都市であるこ
とにどこもおかでうきました。また原爆がおとされた
後の人々の様子や都市の様子のお話をきいた
ときに 皮ふかひだたれあつてたり 頭がなく
なつてたりととてもこわかったです。とにかく
こわかったのは女性の応急処置をするときに ほう
たいをはすすとその女性のひめいやうい虫がわいてい
たことかとてもこわかったです。もし私が原爆をおこ
されてしまひ、ていたとしても生きる気力がなくて死ん
でしまうなと思いました。なので、今生きていることに感謝し
て、さらに長崎に行きたく思いました。改めまして今日は
おひそかしい中ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

お前付箋面に記入してください

お忙しいなか、貴重なお時間をいただきありがとうございます
ございました。自分達は原爆を経験していないので、
原爆についてはあまり詳しく知りませんでした。
ですが、原爆先生のお話を聞っこ、原爆の恐ろしさにつけて知りました。広島と長崎に落とされたことや、
いつも落とされたかくらいか知りませんでした。
でも、原爆の詳しい作りや落とされたことによる
被害の大変さを知り、すごく怖かったです。
僕が1番衝撃を受けたことは、原爆によく
お王た熱線や衝撃波、放射線の恐ろしさです。
熱線では、約3000°Cが地上にあたることや、
中心温度が約100万°Cまで達したことに驚きました。
また、衝撃波のはやさは、毎秒440mであることが
放射線で原爆症になってしまったからかも
ことを知りました。広島市の人口が35万人なのにに対して、
死者数が14人と死亡率が40%との原爆でこんな
多くの人が命を落とすのが怖がたです。このお話を聞っこ
原爆についてより詳しくなれました。
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

お前は裏面に記入してください。

お忙しい中、弦巻中学校に来てください。本当にありがとうございました。僕は、今までに何度も原爆についての授業を受講したことがあるのですが、原爆投下都市の条件や本当は京都に落とすはずだったのが重要な文化財があるのが理由で除外されたことなど細部までは知らなかったのでとても勉強になりました。その中でも心に残ったお話を爆破後の大煙についてです。初め、爆破により空気が膨脹し、真空状態がつくられ、その後熱い空気は上に行き、成層圏によつて平らに広がるのだと知り、とても驚きました。同時に原子爆弾の恐ろしさについて再確認することができました。

改めまして、今回は原子爆弾についての説明をしてください。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は必須に記入してください

先日はありがとうございました。

講演会では、戦争はなぜ起つて（起つたのか）、なぜ原子爆弾は広島・長崎におとされたことになったのか、原子爆弾はどれだけ恐ろしいものなのか、どのような被害を与えたのかなど今まで知らなかた沢山の事や戦争の怖さを知りました。特に印象に残ってるのは、原爆が投下されてから十数年が経った今もなお原爆によって苦しめられたり、心に大きな傷を負つて110人が大勢いなくなっています。その事実にとても驚き、心が苦しくなりました。

今回、講演会を通して改めて戦争は良くないということ、誰も幸せにならないといふことがわかれました。まだもう二度とこんなことが起きてほしくないと強く思いました。にも関わらず、まだ世界では戦争が起つています。1日でもはやくその戦争がなくなり、平和な世界にあってほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講して戦争時、悲惨さや怖さや
分かり、今まで病氣に苦しんでいる人やい
うことや分かりました。

最初、原爆を落とす場所が人が多いことだけ
かと思、2つ以上天気が良く落とされた
ことがない場所など色々なことが関係して
いること、その原爆の衝撃波の速さが一瞬
で全てなくなくなといすごいもんだということ
が分かりました。また、爆発した地面は 300°C
に達し 600m ほどのはずで直徑 200m で
 7000°C 、中心は $100\text{万}^{\circ}\text{C}$ ほどになっていた
鉄の融点の2倍の温度であることが信じ
られないけれどそれくらいすごいのだと思
いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は候補になった都市として広島と小倉と長崎しか知りませんでしたが横浜、新潟、京都も候補になっていたことを知りました。原爆が落ちた後の暴心地の様子(じょうげき)を受けました。普通に歩いていた人が時々か経つて全身がやけどしていく人の姿をしていないのを見たのが怖くて信じられないと思ひます。命令によりその人達の死体を処理するために運び込んだと聞いたとき想像がつかなかったです。私たちが逃げてしまうと思います。せくなくともその後何かや原爆症で苦しむ人が今もいてそれが大きな影響があることを知りました。灰色しかない広島の写真を見て今の広島がみんなにきれいでなくて木や川が流れていることがすごいです。広島市の人口が35万人で24万人という半分以上の人々が被災して14万人も死んでしまう大きな爆撃だんは今後なにかあっても使ってはいけないと感じました。罪のない子どもや人々がたくさん死ってしまうことはあってはならないです。ただけでなく建物や自然も破壊してしまう兵器を人々が作ってしまうのはこわいことです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、お忙しい中二来校 いただきありがとうございました。

原爆についてはモモと興味があり、よく家で調べるようになりました。

それはなぜかというと、僕の誕生日が8月9日、長崎に原爆が落とされた日だからです。この事実を知り、たしかに原爆というものは何だったのか、なぜ落とされたのか、色々なことが頭に浮かび、気になってしまひながらなり調べることになりました。そこから原爆に興味をもつ始めました。原爆はおきではないことこの国も所持してはいけないものです。ですがそのようなことを全ての国、人間が守ることは限りません。(+) 日本は唯一原爆が落とされた国で原爆の恐ろしさはどの国よりも知り、いると思います。だからこそ、このようなことを二度もおきないように、全ての国に原爆の恐ろしさを教えていくべきです。日本は被爆者のことを考え、原爆のことを語りついでいき、この世に原爆というものを無くし、平和を求めるべきだと、僕は考えました。モモと原爆には興味があるのに原爆先生の特別授業はとても面白く、ここで原爆をもっと詳しく知ることがでました。先日は本当にありがとうございました。また機会があればよろしくあるがいいします。



原爆先生の特別授業を受講して



名前は漢字に記入してください

先日は、特別授業を受講していただき、ありがとうございました。

原爆が落とされる条件や候補になっていた都市、どこでどう落とされたのかを今回学ぶことができ、自分が知らない裏ではとても大変なことが起きていたことが分かりました。他にも、衝撃波や熱線、放射線で大勢の人が亡くなったり、放射線の後遺症が残っている人の話を聞いて胸が苦しくなりました。

原爆の中心は100万°Cもあり、外側でも7000°Cあることに驚きました。地上でも3000°Cで、映像で見た衝撃波は一瞬で建物を破壊していく、衝撃波で火球心地からどんどん空気が無くなり、上昇気流が起きていたことにびっくりしました。

5人に1人が原爆で亡くなったことに、衝撃を受け絶対に起きてはいけない出来事だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回はわざわざ弦巻中学校に来て下さってありがとうございました。僕が今回の話で驚いたことは原爆を落とす候補となつた都市京都についてです。条件として直經5mということが平野であること、空襲がなからたということだったんですけど、それの他に山に囲まれているということがあつたから京都が推されたのが分かりました。ですが、驚いたのはですから、なぜ原爆が落とされなかつたかが、人間にとても重要な文化財があつたからというのと、アメリカが日本を占領した時に動きやすいようにというだったので、とても驚きました。これについて深く考えたことは世界的に美しいとされてほものがあったりしたら、我々国民はそれを守るをするが、本当は我々はその文化財などに守られていたということです。なので、僕は戦争を2度と起こさない未来をつくるということと日本にある重要な文化財など一つ一つに感謝を忘れないことを意識していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

各項は裏面に記入してください

今日、原爆先生の話を聞いて、今まで知らなかつたことについて多く学ぶことができました。タイトルである「7000℃の少年」の意味を、最初は7000℃の熱さを実際に原爆が落ちたことにより体験した少年の話だと思っていました。しかし、そうではなく、「7000℃の少年」が原爆のことを目指しているのだと思づきました。広島に投下された原爆のコードネームが「リトルボーイ」であり、これを英語から日本語に直すと「少年」という意味になっていました。また、原爆の温度が太陽の表面温度を上回っていることに驚きました。原爆が落ちた時の映像を見て、階段に座っていた男性が、一瞬にして消えてしまうシーンがありましたが、それを見て、原爆から発せられる熱線や衝撃波、放射線がどれだけ恐しいものか、再認識しました。

話を聞いていて、少し疑問に思ったことがあります。それは、なぜ、原爆を投下した飛航機の名前を機長の母親の名前である「エノラ・ゲイ」にしたのかということです。普通なら、人を殺すために使う原爆を落とす、飛航機の名前を自分の親の名前にするとは思えないからです。

本日はとても貴重なお話をありがとうございました。この経験を修学旅行で生かせるといいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して



お前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の話を聞く前までは、
調べ学習である程度のことを
知った気でいました。しかし、原爆先生の
話を聞くと、原爆(リトボーア)は
約47. 横3.12mもあることだったり。
原爆が爆発した瞬間の温度は
太陽が6000°Cなのに対し、中心の部分
は100万°C、その周りでも7000°Cもあり。
原爆が落とされた半径200mの範囲は
3000°Cまで熱くなり、そこにはいた人間、動物
は、体の水分がなくなり、死になってしまった
が消え去ってしまうことや、爆発によって
あつた衝撃波の速さは音速340m/秒
にせし440m/秒だとのことだったり。死者
14万人の内、2万人が一瞬にして死んで
が消え去ってしまったことなど、またまた全然
じらなかたことを聞けたとしても貴重なお時
間でした。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

各回は裏面に記入してください

私は今まで「原爆」について、聞いたことはあるものの、どのような爆弾でどれだけの被害が出ているのかは全く知りませんでした。しかし、今回の特別授業を受講して、原爆はなぜ、広島と長崎に落とされることになったのかや、どのような原理で爆発するのか、どのような人が多くなったのかなど、様々な詳しく述べて聞きました。また、義三さんのように実際に原爆を経験した人が思つたことを時系列で聞ける機会はもう無いと思うので、今回教わったことを忘れないで、どれだけ残酷なことだったのかを記憶に残していくをたいと鬼もいました。これからも歴史の授業などで、戦争のことについて免れることはあっても、原爆以外に起こった戦争の出来事について学び、どんな悲惨なことが起こったのか知りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、貴重な話をしてくれた。ありがとうございます。今まで戦争の事についてたくさん調べてきましたつもりでしたが、実際に戦争を経験した人の話を聞いて、知らないことがたくさんありました。「原子爆発の衝撃」でコンクリートに座っていた人が跡形もなく一瞬で消え去了。という話をとてもびっくりしました。また、被爆者の多さを聞いたときは、悲しかったし、二度とがきてほしくないと思いました。しかし、余中で降参すればよかつた戦争を続けたのは不思議に思いました。自分には当時の事情は分からなければ、国民の命を優先してほしかたと思いました。これから先原爆を体験した人は少なくなるかもしれませんけれど、少しでも原爆の悲惨さが伝わるといいなと思いました。また、今回の特別授業で学んだことを平和学習に活かしていくたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この度は、お忙しい中、弦巻中学校に来て、貴重なお話を下さり、ありがとうございました。

僕は原爆先生のお話を聞いて原子爆弾の恐ろしさや、戦争の悲惨さがよく分かりました。

原子爆弾は中心温度が100万度で、表面温度が太陽より1000度も高い7000度になり、爆心地にいた人は一瞬で蒸発してしまうのだという話に驚きました。また、熱線だけでなく、衝撃波は音速より速く爆風が起り、放射線による被害まで出るということに衝撃を受けました。

被爆した方がどんな傷を負って、どんな状況になっていたのかがくわしく説明されていましたので、その時の状況がよく分かりました。

僕は小学生の時に原爆ドームに行きたことがありますが、当時は戦争や原爆についてよく知らなかったので、今回の授業で彼らのことについてよく考えることができました。

改めて、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は画面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、原爆はこの世にあってはならない、原爆は数多くの人々を殺し、そして生き残った人々にも長く害を及ぼすものだとわかりました。義三さんが見た光景は私たちには到底想像できませんか、話を聞いて地獄をもしく"ものだった"と知りました。何故、アメリカはこのような爆弾を落としてしまったのかと胸がすごく痛みました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。世界には、未だ戦争、紛争が起き、続いている。世界の平和はいつ来るのでしょうか。いつか、戦争が終わり、世界中から兵器が消え去り、平和が訪れる事を願います。今年、私たちは長崎に修学旅行で行きます。長崎は日本で2発目の原子爆弾が落とされた場所です。私は、原爆先生のお話を聞いて、長崎に行ったら平和についてもっと知るべきだと感じました。日本で2回も起きたこの惨劇を日本人として知る責任があると感じました。

最後に、原爆の恐ろしさ、平和のありかたを今一度教えてください、ありがとうございました。今回学んだことをこれから修学旅行に、これから的人生に活かしていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆について少し調べていましたが、今回の講演でもっとくわしく知ることができました。

広島に落とされた「リトルボーイ」は、爆発した時、太陽よりも高い温度で熱線や衝撃波、放射線がいっぱい出て、爆心地周辺にいた人々は生きているか死んでいるかわからなくなるほど、残酷な兵器だと改めて知ることができました。しかも町をほぼ全壊させる兵器を広島と長崎の2つ落とされ、どれだけの被害があったのか考えられません。

この講演で日本は唯一世界の中で原爆を落とされたと矢張りました。これま、かけにして原爆はどれだけ恐しく、なくさないといけないものなのかを伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日はお忙しい中、私達に特別授業を受講していただき、ありがとうございました。原爆先生の話を聞いて、私達が“学んだ”戦争とは違って想像よりも悲惨なものでした。広島に投下された、「ソルトレイバー」という原爆は約40万度で温度が7000°C(太陽は6000°C)と聞いて被爆者の方々は大ヤケドを負ってしまったんだ”と思い、あらためて原爆の恐しさを知りました。

また、数えきれないほどの死者が出て、原爆一つでたくさんの命が奪はれてしまうということを理解し、もう二度とイソカ海棠ないためにも伝えていかなければいけないものだ”と思いました。

この経験を活かして、これからも戦争について学んでいこうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は弦巻中学校で特別授業をしていただき
ありがとうございました。私はこの特別授業を
通じて、原爆の恐ろしさや命の尊さ、当時の人々や
建物の様々についてなど、多くのことを知ること
ができました。中でも私が一番驚いたのは
太陽の表面温度が6000℃に対し、原子爆弾の温
度が7000℃もあるということです。このことを聞いて
原爆の恐ろしさを改めて実感しました。また、原爆を
落とす候補になった都市や原爆雲ができるまでの
仕組みなど、普段の授業では知らないことがわかつた
ようなことまで、教えていただき、とてもためになりました。
原爆が落とされた広島では、人々がどんな
感情を抱いていたのかということを想像するだけ
で、戦争は恐ろしく残酷なものであると感じました。
そして戦争は二度と起こってはいけないものだと
改めて思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

このたびは弦巻中学校におこなわれた「王ありか」とうごエリセました。

私はこれまで、資料館などにて、戦争の写真や映像を見たことはあります
が、先日のお話を聞いて映像と当時の出来事は大きな差があることを改
めて知ることになりました。兵隊さんは「広島へ行くと、人々の聲では」
という言葉を聞いてとても衝撃的でした。今まで「いつも変わらない、平和な」
時を過ごしていた広島市の人達が「たまたま」の原爆で「あ」という間に消えて
しまったことで、原爆の恐ろしさを伝えてきました。また、印象に残ったお話を
あります。10歳ほどの男の子が「姉が死んでしまった」と兵隊さんに助けを求めた
ところ、足を怪我してしまった、というお話を、兵隊さんは「物をおんぶしている時、弟の
男の子が10時、とつていて3歳で、とても感動しました。もし、両親を失ってしまった
時でも、唯一の兄弟を大切に見ていて羨しいと思いました。コンクリートにこりがけていた人は
一瞬にして最後になりました。コンクリートにはその人の最後の「声が」残りましたと、写真を見て
いたたりました時、本当にそこには人がいたんだ!と思った鳥肌が立ちました。広島市で
お仕事をしていました時、他の兵隊さんが「また原爆がくる」と言った時、2人とも宿題は
していたが、首感覚でいたが、11時2分に長崎の方へ原爆が落とされたとき
時、本当に、いつも大事が起らなかった。誰にもわからないことになりました。
原爆が落とされて、長い年が過ぎる今、被爆して13人は少なくてなくて
113けども、この出来事は今の子たちにもおさしていいべきだった」と思いました。
本当に良い機会がありかけとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は画面に記入してください

先日は、お忙しい中、弦巻中学校に来て、
特別授業をしてくれて本当にありがとうございました。
いつもお忙しい中で、原爆が何
ぞうれいものか知らなかったのは私、でもそれでは
かくかしくは全然 知りません、それで今
日お特別授業は初めて知ったことをい
うと一人でしゃべる前に前半の経験者
の話では、原爆が落ちた時の様子が
想像でき、原爆のかえろじきが少し
印象的でした。その後牛の話では、
温度や本数、人数など具体的
な数字でしかも2回と2
ヶ月以上かかるので、今日は
の話で单なる教科書のものとは
違いました。修学旅行で戦争への理解を深
めて、先日は本当にありがとうございました。
いつもお忙しい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は漢字に記入してください

先日は、お忙しいなか 弦巻中学校に
来て、講演をしてください、ありがとうございました。
講演を聞いて、衝撃を
受けた話が2つありました。1つ目は、死者
数の多さです。当時、35万人だった広島市
の人口の約40%の方が亡くなったことです。
爆弾1つで、それに1日でこんな人数の方
が亡くなれたと聞いて、とても悲しくなり
ました。2つ目は、爆弾の影響で外で座
ていた人が一瞬でかげだけになってしまった
ことです。この話を聞いた時は、どう
いうことがあまり理解できなかったの
ですが、写真等を見てその時の状況が
分かってきました。どれだけの強さの
爆弾が落ちてきたのかを戦争を体験
していない僕たちも知ることができました。
このように、貴重な話を聞いていただき、
ありがとうございました。今回学んだことを、
今後の生活で生かしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は原子爆弾や当時の経験をおたしい中、弦巻中学校に教えたいただきありがとうございました。先日の講演会では戦争の悲惨さや、現在に受け継がれていく資料館の展示品よりもひどい状況だったのだと知りました。また、原爆先生の特別授業では太陽の表面温度よりも熱い7000℃の熱線に長年にわたる放射能による原爆症、建物を粉砕した衝撃波の3つにより核兵器のひどさを知りなくすべ莫だと思いました。

広島に原子爆弾があとされた後も陸軍のためにうごき続けて絶望の状況の中でも今では考えられないようなことをすくんでやり続けたのはとてもすごいと思いました。

日本は核兵器を使われた唯一の国なので核の悲惨さを忘れないよう(にこれから次の世代へと伝えて)いたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講して僕は思ったことがあります。
1つ目は原子爆弾投下者陣に東京が入っていないことにびっくり
しました。なぜなら一番最初に被害がひどいのに被災した広島に変
えているなんてと思いました。2つ目は原爆の温度が太陽より
たかかったことです。そもそも太陽より温度が高くなると人間が管理で
きるのと核で日本までやってくることなどないことに「な」と思いました。
3つ目は広島の死者が40%などです。原爆がまかれてくは生き
ている人を少しあはいたけれど「いざ兵隊の人々が」助けようとしてもたたかれた
ひとがまだいる手と手がはなれるとか「生むい」ということであって
その後も原爆症といふ病気ができて1つの爆弾で人々の死因が
こんなにもいろいざつてしまふんだ。など思いました。僕は原爆は
アメリカがやるに違はぬ関係ないのかなと思いました。そしてアメリカが原
爆をよとよからなく日本を單に争をやめていたか、などと思うし、
時間の問題だったと思うし、戻りが悪いかでいいはなくこれでモル
ナにして争をやめようといふそれに反対して僕はそう思いました。
今日はわたくしの報告を作ってくれて授業をやしてくれたシリオング"と
こういいました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

お忙しい中、弦巻中学校に来てくださいありがとうございました。
いました。原爆先生の話を聞いて、心に残ったことが
三つあります。

一つ目は、原爆が広島に落とされた後の人々の姿についてです。
なぜなら、全身に火傷をおった人々が田道を歩いている姿を想像
するだけでびっくりし、体が震えてくるからです。また、火傷してい
るため、皮膚がぼろぼろになる。という話を聞いて、信じられ
ないくらい鳥肌が立ったからです。

二つ目は、原爆の温度についてです。なぜなら、原爆が爆
発する瞬間、落下中心地付近では、約3000℃の高温になった
からです。太陽の表面温度が約6000℃で、鉄が溶ける温度
が約1500℃であることを考えると異常なほど高温だからです。
三つ目は、原爆症についてです。なぜなら、原爆症で今も苦し
んでいる人がいると聞いて、自分も悔しく、苦しく感じたから
です。

原爆先生に教えてもらったことを活かして、これから長崎
への修学旅行につなげていきたいです。たくさんことを
教えてくださいありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

各前款会員に記入してください

先日は、とても貴重な授業をして頂いた
だけ、本当にありがとうございました。
私は、この原爆先生の授業を通して、
原爆の怖さや、威力の強さなどを改
めて感じることができました。また、原爆
の真ん中の温度は100万度でその外側
は7000度と、とても温度が高く、これが広島
全体に広がったと思うと死者や被爆者
の人々に同情するような、悲しいような気持
ちになりました。そして、候補になつた都
市は実際に広島・長崎だけだったのに、
他にも小倉・横浜・新潟・京都などあ
ることに驚きました。しかも、京都は文化
財などが多くたくさんあったのに、候補になつた
ので、より驚きました。最後に戦争は
二度と起つてはいけないものだ!と改
めて、強く感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、驚いたこと、感じたことは 3つあります。
まず1つ目は衝撃波の速さが毎秒440mで音
よりもはやいことです。このお話を聞いている時、
「今、聞いている先生の声よりもはやいのか」と思うと
ゾ、としました。2つ目は、爆弾の温度です。地上
600mで7000°Cとの温度で、太陽よりも熱く、想像
も出来ないくらいでした。最後に、3つ目は、実際に
あた出来事の、階段で座っている人が一瞬にして
消え、その人の影のみが残ったというお話です。實際
の写真を見たから、というもので怖かったという理由で
ありました。ですが1番は「一瞬で人を消してしまう原爆
の威力」です、本当に驚き、悲しみ、鳥肌が立ちました。
私の誕生日は8月15日で終戦した日です。今まで
気付いたことさんありませんでしたが、先日のお話を
聞いて、思ったことがあります。それは「私は平和を願う日に
生まれた子、私は平和な世界を保ち、2度と、戦争を起こさない
ためにも先導して、このことを後世に伝え、悲しみを感じて
もらい、私も少しだけ活躍し、平和に貢献しよう。」と。
改めまして先日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は貴重なお話をありがとうございました。

私は今回の特別授業を受講して、戦争に対する考え方
が変わりました。原爆に関しては、社会科などで少しほ
知識として勉強していましたが実際に話を聞くと
より、その恐ろしい残酷さを知ることができました。

義三さんの体験談で、川に人がたくさんの人々が
沈んでいて、その人達を運んでいくという作業を
していたことを知り、今の広島にある川からは想像
もできないことが起きていて、原爆とは恐ろしい物だと
改めて実感しました。また、原子爆弾が爆発したときに
表面温度が7000℃もある球体ができ、その太陽よりも
熱い球体が地上600m地点にあたと思うと、とても
大変な事であったことが分かりました。

今回の特別授業を通して学び知ったことを忘れずに三年生
の修学旅行に望んでいきたいと思います。

改めて貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は漢字に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、戦争や平和について感じたことが、2つあります。

1つ目は、戦争と原爆のこわさです。

スライドの写真や先生の話をきいていたり、こわくて、ふるえてきました。すぐに死んでしまう人は“かり”かと思っていたのですが、実際は、大けがを負ってくろしきんだ”、そのあとも病氣になってしまい、思いをした人もたくさんいることが分かりました。そして、たくさんの尊い命が消えてしまふことをよく分かりました。

2つ目は、平和がとても大切なことだとあらためて感じたことです。私たちの生きている今をふつうだ”と思へばいいと思いました。今も地球のどこかで”うらやましい思いをしてるいる”ということをわすれてはいけないな”などとして、自分たちにも、それはリスクがあることを理解して、今ある幸せをかけしめて生きて“きたい”です。

今回知ったことをバ”にとめて修学旅行に行きました”です。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、被爆した人たちの姿についてが一番印象に残りました。この授業を受ける前に、原爆によつて多くの人々が死んだり、けがをしたりしたことは知っていました。でも、実際にどのくらいのものだったかは知りませんでした。今回の話を聞いて、皮ふ、かただれて取れ、肉さえも取れるぐらゐなのに、それでもなお生きていることがとても苦しいことだろうと思った。でも、その様子を実際に見ていた人からすると、記憶に残つていまゐる記録されていまゐるものとの差があまりにも大きいと感じたことに、事実以上の怖さがその人たちにとっての真実にあつたんだ、ということを思いました。また、周りにあるものを全て燃やし尽くすくらいの爆弾が作れるような技術の使い道はよく考えて正しく使わないといけないとthought。先日は、授業をしてくださいありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回受講して、なんとなくどのような物か知っていた原爆について、くわしく知る事が出来ました。実際に落とされることが無かった京都が最初は1番支持されていたことを知った時はとても驚きました。また、あまりくわしく言われることの無い怪我の具合の説明を聞き、その見た目の説明が昔自分がトラックに轢かれてしまった時に見た怪我に似ている部分があり想像して、戦慄しました。それに義三さんが広島平和記念資料館の再現した女性を見た際、「綺麗すぎる」と言った。ということがとても印象に残りました。これらのことから、もちろん実際にあったことであることはわかっていたのですが、よりリアルに原子爆弾の悲惨さを感じることができました。本当に今回の授業をしていただき、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆がどのように投下され、その温度や衝撃波は
どのくらいだったのかを知ることで、改めて原爆の恐ろしさを
知ることができました。また、とても驚いたのは、被爆者
が、広島市人口の半数以上いたこと。そして、そのうち死者数が
4割もいたことです。

原爆による直接の被害は避けられても、その後の黒川雨や、
後遺症によって苦しめられた人もたくさんいたということを
思うと、原爆をうける原因となった「戦争」というものが、
どれ程悲惨なものか実感しました。

そして、よしそうさんのロードマップを知り、真っ赤に燃え
盛っている広島の町で見た傷ましい様子が想像でき、
「平和」をこれからも保つていかせることが大切
だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、貴重な時間を弦巻中学校におこしていただき
ありがとうございました。

私は前半の動画を見てすごく戦争の恐しさを
あらためて思う事が出来ました。

原子爆弾についていちから説明してくれたり、
知らなかった、投下都市の条件や候補、衝撃波の速さ
などなどの事を知りました。

動画では軍隊目線の話が一番でした。

爆弾で全身火傷になつた人々が「助けて…助けて…」
と言う所とか軍隊が一人女性に手を伸ばしてズリ
落ちて手に残るのはグニョグニョになった皮膚……。

ラストだったが自分の頭の中で想像して本当に怖かったです。
あと、原爆先生が話を読んでくれた所では、気持ち
が入っていて1つ1つの言葉が戦争について恐しさが
伝わってきました。原爆が起き、空には1700℃の熱さ
あると思うと怖いです。でも今の日本はもう戦争のない
平和について良かったです。もう二度と戦争は起きてほしく
ないです。

あらためて今回戦争について教えてくださいありがとうございました!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日は、貴重な話をしてくれて、ありがとうございました。
戦争の話を聞いて、自分が思っていた事だけではなく、原爆投下の条件や、原爆によって死んだ都市など、驚いた話があったり、投下後にあった人が人じゃないかこうをしてたり、衝撃波の速さが音速よりも速いというのに、嘘だと思うほど強い武器だったり、投下した時の赤い丸は、太陽の熱さを1000度超え37000℃で、人が出せない位だと映象を見ながら思ったり、広島に落としたリトルボーイという原爆で、人口35万人の内、14万人が死んで死亡率は、齊藤の40%で、被爆者数は24万で、広島の人口70%あって、戦争で、人が死んだり、建物が壊れたりと、言葉も良い気持ちにならないのにどうして戦争を続けていたのかと思いました。この話を聞いて今戦争をしている国に糸附けて欲しいし、今の日本が平和と zwar事を忘れずに、これから的生活や修学旅行に活かそうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、原子弹の恐ろしさや学校で原爆について学び大切さが良くわかりました。

なぜなら実際に体験した人の言葉や当時の映像、原爆についての資料を見たり、聞いたりすると原爆の威力が想像を絶するもので、鉄塔が溶ける温度を上回るほど熱や音速よりも速い衝撃波などが町を襲い、町が全壊したり、人が一瞬で灰になると、死者数が14万人を越えていたからです。

また、他の国などに原爆を落とさないように原爆の知識などを学び世界中に伝えていくことが大切だと思いました。

今回は貴重な原爆についてのお話をしてくれたり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

各商談画面に記入してください

僕は受講するまで戦争についてあまり良く矢口りませんでした。戦争に負けた勢力が敗くなつたことや、核兵器である原子爆弾が使われたことぐらいしか知りませんでした。受講後僕が衝撃を受けたことが2つあります。

1つ目は原爆候補地です。アメリカ内の第一候補は京都で最もデータがソリやかたのに相応づけ、僕にとって大切な文化財であることを理由に、場所を変更したことです。当時は戦争ばかりでどの国も勝利などが最も大切だと思っていたけれどこのエピソードを聞いてアメリカはこの時からやはり一抹違うなと思いました。

2つ目は原子爆弾の威力です。3.12mのリルボーグが爆発時には200mまで膨張して約7000℃地上の温度は3000℃にまで上昇したことです。太陽の表面の温度が6000℃なのでどれほど大きい思いをしてしまったのが想像がつきません。本当に戦争はしない方がよいと思いました。先日は大切な事を教えていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受構して、私が想
像していたよりも、ひどく残酷であることに驚き
ました。さらに、原爆「リトルボーイ」は、中心は100万°C
にもなり、周りでも7000°C、3000°Cにも至り達
して、太陽の表面温度の6000°Cをも超すのにも
驚き、原爆の威力をとても感じました。原爆弾
投下都市の条件が直経5kmを超える、平
野であること、空襲がなかったのが条件なのを
初めて知れ、小倉も原爆投下者跡の候補に
上っていた事なども矢口れて、大変興味深
かったです。「航空機の名前をエラケイ」という
チベット大佐の奥さんの名前にしたと聞いた時
に、「なぜ、これから人をたくさん殺す兵器の名を使
ったのか」と思いました。

最後に昨日は、おいそがしい中、戦争について
の講演をしていただき、ありがとうございました。
お体にはお気をつけて、これからもがん
ばってください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、主人公、義三さんとの話を聞いて、
まず「最初(ニコアリ)、と思ひました。でも、この
話の主人公よりモモセ猿(ニシロ)ところに多くの
人々がいたといふ事實を知り、言葉では表わせ
ないほどの残酷さを知ることかぎりで、
ました。さらに、この話のタイトル、「7000°Cの
少年」(ニシロ)ても、この少年、リトルホーイ、とい
う話を聞いて、一瞬で「14万人の命を奪った
爆弾(ニシロ)古名前から「少い年」左とは思ひも
はせんでした。しかも爆弾を落とした飛行
機の名前、「エノラ・ゲイ」は機長の母の名前。
「母から落とされた「少年」が14万人の命を奪
はう女として理解しかねない話をでした。
今日はご多用の中、この貴重なお話をしてくれた
ありがとうございました。これからはこのことを大切に
記憶し、2度とこのようなことが起こらぬよう
努力(ニシロ)だな、と感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私が「今子で聞」た原爆の話の中で、一番記憶に残る講話をさせて。やけとて泣き叫ぶ人々、人への形を保てない、死んだ人々、誰も助けてくれても助けられなくて涙を流すことしかできたり兵隊さんなどの話を聞いて、今まで私が戦争の話を「と思いついていたが、今でも泣かせてもう一度、たことに気がつきました。私達は少しずつ変わった年の人たちが兵隊として、任務を遂行するのにとても苦しい作業を何日も続けていた。助けが来るまで痛みをためて我慢するしかなかった人々がいたことを考えると、今の私たちは生活がどれほど幸せいそかが考えられません。

私達は3年生で長崎に行きます。よしとうさんは原爆資料館へ展示を見て、「まじりすむる」と言っていましたが、今の私ができる最大限のことは戦争について少しでも知る。そして戦争のことみんなに伝えるということだと思います。それでまずは展示を飾かうすに見て、私の知識を広げられたういして思いました。

この度は、弦巻中学校で特別授業を開いて下さり、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

事前は裏面に記入してください

原爆先生

先日は、特別授業をしていただきありがとうございました。

私は、原爆についての被爆者は、あまり詳しきは、

知らなかつたのですが、今回の特別授業を通して、

原爆についての情報、例えは、原爆の表面

温度が、7000℃という事や、で木炭の温度は

100万℃、という事です。また、原爆の影響で、

5人に2人が亡くなり、死亡率は40%。(広島市人口：35万人、被爆者数：24万人 死者：14万人。)

という事です。

被爆した人の、言ひ方を聞いたたゞけでも、少し
「ぞう」としました。

原爆を受けて、亡くなった人々、17歳頃の人が、

背負い、火然やしていたという話を聞いた時、

もし、自分がそんな事をしなければならぬ立場になつた時に、生きるのが、辛くなり

どうたんと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この度は僕たちのためにおいでがいいな
弦巻中学校に講演会をしてください
ありがとうございました。講演では原爆に
ついてくわしく話してくださいと同時に原爆先
生の話しかたや映像から原爆の恐ろしさにつ
てあらためて知ることができました。ですが実際には
見ないと分からぬ恐ろしさがたくさんあると思
います。原爆先生の講演でも自分は怖いと感じた
のにこれ以上があると本当にこの時はやばかったのだな
と思うことしかできませんでした。

3年生になたら僕たちは長崎県に行き戦
争についての資料などを見ることになります。この時に
原爆先生の講演を思い出しながら戦争
についての考えを深めていきたいです。

この度は、講演をしてください本当にありがと
うございました。とても貴重な体験をすることが
できました。今後にも戦争についての話をすくと思う
のでこの時に今回受けたことを生かしていきたい
です。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日はお忙しい中、来てくださいありがとうございました。僕はこれまで原子爆弾のつくり、威力、その後の被害の規模について詳しく知りませんでした。けれども原爆先生の特別授業を聞いて詳しく知ることになりました。原子爆弾の中心部は100万℃にまで上昇し、まわりの部分は7000℃になっていたことを知って僕は驚きと恐怖を同時に感じました。ただで、原子爆弾の爆発時に衝撃波が発生しそれは爆発時の衝撃波とその地面からの反応の2回あり、速さが毎秒440mにも達し、音よりも速いことを初めて知りました。また、原爆雲は原子爆弾の爆発によりその付近が真空地帯となりそこには一気に空気が流れ込んでくることで上昇気流が発生し、限度まで上昇し雲がつくられるのですと知りました。僕はこのように多くのことを原爆先生の特別授業で学びました。僕たちはこれから被爆地の長崎に修学旅行で行くのでこの特別授業の学びをいかしていきたいです。僕たちに100分の特別授業をしていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は筆頭に記入してください

原爆先生へ、先日は弦巻中学校に来校して第一学年第二学年に特別授業を受講させてください、ありがとうございました。

原爆先生の特別授業の「7000°の少年」では義三さんの体験した原爆が落ちてからの話をしてもらいました。原子爆弾の爆心地に近づくにつれて全身の衣服と皮膚が溶けて手からたれ下がっている人や全身が黒くこげていて人のようではないような状態だったという話を聞くだけで原子爆弾のこわさが十分なほど理解できました。自分が学校の調べ学習で調べていた知識の数倍は残酷で想像すらできないほど恐しい状態の中を生きのび、むろん命救助やせくな、そこは、た人達の遺体の野焼きなどをしていたのが自分には絶対出来ないと思うので義三をうしくめた当時の兵隊はすごいなと思いました。
あらためて当時の貴重な話を聞いていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は、ご多様の中、弦巻中学校にお越し頂きありがとうございました。原爆先生の特別授業を受講し思つたことが沢山ありました。また原子爆弾の恐ろしさや戦死した人々の想いなど普通の授業では経験出来ないことも多々感じました。

戦争は人間にとて良くない。してはいけない。とも映像を見て考えました。

現代、被爆者の方々がどんどん今世を去り、戦争の恐ろしさがうすれています。とも個人的に感じています。

なので私は後世に伝えて行かなければならぬ。二度と同じ惨劇を繰り返してはならぬ。と痛感しています。今あるこの幸せを一生続けて行きたのです。最後になりますが、

本日はご多様の中、お越し頂きありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

各項は要領に記入してください

この度はお忙しい中弦巻中学校に
お越しくださりありがとうございました。
私は生まれも育ちも東京ながら、遠い
存在に感じ、原爆の話を聞いてあまり興
味がありませんでした。今回の中学校
講演会で話を聞い、恐しさを知り、
今まで私は無関係だと思っていた原爆
の怖さを知り、私がどれだけ原爆にまつ
て知らないか、それが分かりました。

原爆でとやれた多くの人々が死んでいたの
が数字で聞くよりも悲惨ですが、それでも
ませんでした。原爆先生の才を見たり、
話を聞いたりして、経験していながら私たちには
命からぬい辛さがおもひたと分かりました。

許すのも辛いであります。原爆の話を講演会
を通して伝えられておりがとうございました。
した。長崎の修学旅行で行かれて、とても丁寧
だと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください。

この度は、お忙しい中、私たちのためにとても貴重な授業をしていただき、ありがとうございました。

僕は今回の授業を通して原爆の恐ろしさを改めて知ることができました。また、今まで学習してきた際には聞かなかつた情報もたくさん聞くことができました。特に被災後の被爆者の様子や嘉三さんたちによる死体の焼却などの描写に関しては今回の授業でしか聞くことができない内容だったと思いました。

そして何より原爆症に衝撃を受けました。授業の際にはあまり詳しいお話を聞けませんでしたが、気になつたので調べてみました。すると、吐き気や倦怠感、造血障害、がんなどの症状が出たり、水を飲んだだけで亡くなったりと、恐ろしい内容ばかりでした。

また、人によっては被爆から10年経ってから症状が出た人もいたそうでとても驚きました。そして、二度と起きないで欲しいと思いました。

改めて、原爆に関する様々なことを教えてください、ありがとうございました。今回の授業で学んだことを今後の授業でも活かしていくみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください。

この度は、弦巻中学校におこしいただいて
言成にありがとうございました。今までの
私たちの学習では原爆がどのような
威力でどのような範囲の被害があった
のかなどの具体的な情報を
字んでいたかったので衝撃を受けた
とともに興味をもてました。
また原子爆弾が7000℃太陽の表面
温度が6000と聞いて想像しがたたり、
アメリカが投げた原爆を落とす場所の
候補、広島の人口が35万人(100%)で、被爆者数
は24万人(70%)で死者数が14万人(40%)など
分かりやすく詳しく講演を行ってください
たので、とても勉強になりました、修学旅行
でもこの講演を思い出します。
さてこのたびは、心のこもった講演をしてください
深く感謝申し上げます。先日の講演は今後
の学習にもつなげていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、お忙しい中、弦巻中学校
によ越しいただいて特別授業を
していただきま、ありがとうございました。
また!!

特別授業を受講して、学んだ二
ことは、色々ありました。特に、私は、
原子爆弾の強力さ、恐ろしさについ
てです。爆発した時の温度が3000度
です!僕が想像していた温度より、
何倍も高くて驚きました。また僕は、
原子爆弾の恐ろしさは熱いとか、放射
線とかの恐れだけだと思ったんですけど
が、火暴風や衝撃波などもあるという
ことをしてびっくりしました。

最後に、私は原爆は本当に
生ぬるいものではなく、本当に恐ろしい
ものだと改めて感じられました。

今日はこのような機会を本当にありがとうございました!!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

議

著者は裏面に記入してください

今回の授業では、お忙しい中弘巣中学校に来て下さった
先生、ありがとうございました。原爆先生の講話
を聞いて、思つたこと、学んだこと、考えたことがたくさん
ありました。主人公の義三さんを基に作成したビデオは、原爆が落とされたときの人々の痛みや辛みが
とても私に伝わってきました。そのビデオで私が思ったこ
とは、原爆が落ちてから即死で生き残った人々は、自
分(=火)がついで長時間もがき苦しんだ人々はどれほど
の数だけいるのか?、どれだけ痛がったのか?、
どれだけ生きたいと思ったのか?、そんな考え方いくつ
も浮かびあがいてきました。また、原爆症(=がん)にな
った人々は、どのような症状になってしまったのか?などと
考えしていました。被爆された方々の家族の気
持ちになつたりすると、とても悲しく、辛い、といった
思いがこれまでです。そう考えた時に、戦争とは、どう
したの?傷つけ、不安にさせたのだ?と思いました。
この講話でも、もっと詳しく知りたいと思うことがござ
り、長崎への修学旅行が、より待ち遠しくなりました。
貴重なお時間ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日はお忙しい中お時間をいただきありがとうございました。また公を車内に物語りとして話が進んでいました、とても分かりやすかったです。

先月行った在学習の事前学習では原爆のこと以外にも戦争中のくらしなどに重きをおいて調べ学習をしました。そのため、原爆のことにくわしく教えていたのですが、これは初めてであり、原子爆弾投下都市の条件や原爆投下までの流れ、投下する過程での速さや温度などを教えていただけではなく驚きが大きかったです。特に印象に残った話は、原子爆弾投下都市がもともと京都であり、広島に奪われたということです。

自分が今あたり前に生きてる世界が戦争中の世界とあまりに違く、安易に感情移入してしまひなと思いました。長崎に修学旅行に行ってきたときは、今回教えていた原爆のことだけでなく、自分の目で見て感じたことも大切にして考えた機会になりました。改めていて、先日は貴重な時間ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

お忙しい中弓弦巻 中学校にお越し
いたときありがとうございました。

原子爆弾の下布工を改めて矢口り、
私が原爆について何も知らなか
たです。原爆によってどれだけの命
かうばわれ多くの人々が悲しかったのが
数字だけを聞いても想像できません

でした。投下の候ネボになつた都市に
小倉や横浜や新潟や京都が候ネボ
に入っていたなんて矢口りませんでした
絶対馬鹿していな私はたちは絶対馬鹿し
友人の気持ちちは分らないと鬼い
ました。原子爆弾は太陽より熱く上
から降ってくるので改めてとてもこち
いなと思いました。

今、私たちが普通に生生活で生きるのは
とても、すばらしいことなし毎日に感謝す
しながらこれからもずっと平和が続くこと
をいいの生きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は漢字に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、印象に残ったことは3つあります。1つ目は、原子爆弾です。広島に落とされたリトルボーイの原爆の高さが驚きました。地上から600m地点で地上が3000℃、爆弾は外側が17000℃、内側が100万℃になると聞いてすごく怖かったです。

2つ目は、原爆投下の候補になった都市です。僕は最初、人が多いところになぜ落とされたのかと疑問でも、2つ目のですが本当の理由(広島には)を知って意外だなと思いました。また、アメリカ軍側が世界で有数な観光地の京都にこれがSの未来を考え落とさないことも印象的です。

3つ目は、原爆投下後の死者数です。前から、沢山の人々が亡くなったとは知っていましたが正確な数字や死因などを知りながら数値を見て驚きました。

僕は今回の授業を受講して、改めて戦争は絶対に止めなければならないと思いました。戦争により沢山の人々が亡くなり、苦い思いをした人が沢山いて、考えて行動しないかぎになってしまいます。これから社会で戦争を起こさないようにこれから日本の日本を背負っていく僕たちが平和を保ちつつ、伝えていくことが大事だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日はお忙しい中貴重なお話を聞くだけありがとうございました。自分は今まで、ここまでリアルな広島原爆の話を聞いたことがありませんでした。いざ聞いてみると、今からは想像もできないような壮絶なエピソードが多くて、驚きでは言い表せないような気持ちになりました。特に、被爆した直後に自分たちとここまで年齢の変わらない人たちがやりとりして黒こげになりとても人間とは言えないような人たちを運んだりしていたのを聞いた時には言葉が出ませんでした。普通、十代の人が被爆したら何も出来なくなると思ふし、「軍の命令だからやらない」というので乗り越えていたのは本当にすごいなと思いました。聞いていた気になつたのはあの被爆直後の物資もほとんどない状況で、水分はどうやってとていたのかなというところが気になりました。少し調べたところ火災により「黒い雨」が降って、液体を含んだ川の水などを飲み、亡くなつ人もいるということだったのですがどうやつて生活していたのかなと思つたからです。原爆先生が教えて下さったような正しい情報を知り、広島原爆ではこんなことがあつたというのを忘れないようにしてほしいです。

改めて、お話を聞くだけありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

各節は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して戦争の悲惨さに改めて気がつくことができました。特に原爆資料館を訪れた土井の「本当は死ぬものじゃなかつた」という発言に驚かされました。戦争があつた時代はまだ自分は生まれていませんでしたが、戦争がどのようなものであったかは知らぬ気にはしていました。しかし本当は自分が想像していたよりも更にひどい現状であつたことを知り、とても驚きました。また原爆が投下された時、あやたも行く塵埃は、てすとといふ話を聞いてとても怖く感じました。またその話やアニメ、空襲の話ではほく80年前に実際にあつたといふことに更に怖く感じました。

僕の「永遠のO」という戦争・軍隊の話を読みながらあり、特攻・存在を知り、とても胸が苦しくなりました。戦争・被害は軍の人だけでなく地上の一般人にも大量に被害があり、そこには改めて気が付きました。

今まで戦争は何も生まないことが分っていましたのに現代でもまだウクライナとロシアで戦争が起つてゐることを経験を抱きます。一刻も早く世界で戦争が無くなれば自分も自分ができるところをいっぱい思いました。貴重なお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

右側は裏面に記入してください

先日はご多用の中、原爆についての特別授業をしていただきありがとうございました。話を聞いて原子爆弾が投下される都市は人が多いところなどではなく、平野であることやそれまでに空襲がなされたところであるとわかりました。今までの事前学習だけでは知ることが出来ない爆発したときに太陽よりも熱い球体ができたり、衝撃波の速さは音速よりも速かったりすることなどたくさん知ることができました。特におどろいたことは広島に原爆が落とされたことで人口35万人中、24万人の方が被爆者で14万人の方が死亡してしまい、5人に1人が死亡してしまっていたことです。原爆はたくさんの人々の命を奪ってしまうものだと改めて感じました。今回は弦巻中学校にお越しください、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

義

者前は筆頭に記入してください

この度は私たちのために公演を開いていただき
ありがとうございます。今まで受けた平和授業の中で1番心に残り、今後も記憶に残るようす授業でした。私は今まで原爆に対する意識はあまりなく、被害なども少し知っていませんでした。しかし、この公演を開いてからで、原爆の恐怖を知り、被害の大ささを初めて知ることになりました。公演を受けた日1日中ずっと原爆のことを考えて夜寝れないほどに記憶に残りました。また、最初授業前にプリントが配られて、1番上を見たとき7000℃の少年ってどういうことなんだ?ううと思ましたが、原爆の名前が「トルボイ」少年だと聞ったとき、これが7000℃だ、なんだと気づき、それが太陽よりも高い温度でとてもありました。人間がいっしゅんにして消える温度はまったくとうとうできませんでした。今後やけどしたときに熱いって言っていいのかわからなくなりました。あらためて戦争の恐ろしさを知り、原爆についてくわしく知ることができました。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は漢語に読みしてください

先日は弦巻中学校におこしいた
たごさりかとうございました。

今回の講演で様々なことが学べました
一番驚いたことは熱です。今まで原爆は
爆風からとにかくひどいと思っていましたが
熱は7000℃もあり太陽よりも熱く、それからもの
すごい勢いで迫ってくることを考えるととても
恐ろしく思いました。また皮膚が焼けた
人を見たり、運んでいたりするのを想像するととても
残酷なものだったと思います。

僕たちは来年、修学旅行で長崎県に行
くので、戦争の被爆にあつた場所に訪ね
目で実感し、改めて戦争について学びて
いきます。

僕は原爆について新たな考え方を持ち、とても
もいい機会になりました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう



先日はお忙しい中きてくださいありがとうございました。
広島、長崎の原爆投下前やその直後について自分が知
るなかでここについて教えてくださいありがとうございました。中でも原子爆弾投下都市の条件や候補になれた
都市のことや広島に投下された原爆のリトルボーイや、広
島で原爆が爆発した時の衝撃波の速さは音速より
速いこと、爆心地から半径200mの温度は3000℃だった
り、原爆ドームは元々、広島県産業奨励館ということが
分かりました。また爆心地近くは真空状態になつた
ので、原爆雲は1つの形をしていて、放射線における原
爆症にかかり、ひびきなどがたくさんいたなどいろいろと
が分かりました。この授業を通して原爆の悲惨さが
改めて分かづけられました。そして再び原爆が落とされたら広
島、長崎と同じようにならなければと思いつき戦争はやめた方
がいいと思う。また被爆者たちはこの原爆を間の
当たりにして思つて、今後からこういったことがな
いように争い事をやめると人が必要だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

各項は裏面に記入してください

今回の話を聞いて、今までよりも一層 戦争が二度と起きてほしくないなと思いました。

話を聞いた中で印象に残ったのは、原爆です。

小説が原爆が多くの命や、大きな建物を壊した
なんて、どんだけ恐ろしい物を作ったんだ。

投下したんだ"と思いました。

また、広島に行って原爆ドームを見た時、

こんなに大きな建物が一瞬にして壊れたな
んで、本当に恐ろしい力と実感しました。

戦争で起こったことで"信じられないことも
あつたけれど、実際に起きたこととして、
記憶を語り継いでいくことは、とても
大事なことだなと思いました。

今回は、この多用の中弦巻中学校にお越しください。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

委

名前は筆頭に記入してください

今回の特別授業を受けて、私が想像する戦争とは全く異なるもので、「怖い」という言葉だけではなく「畏れ」です。これまで私は調べ学習をしてきており、資料館に行ったりしてきましたが、結局はいたつもりで他人事のように感じていました。

私が聞いたお話を中で一番印象的だったのは、手と足と歩くときにかかる苦痛には、どうという理由でとかかり、また、引き上げようとすると皮が下る、とにかくそれと闘うことを先生が怖いと感じました。実際に被爆された方の話を聞くと、普通に100度角で倒れたり、私も苦しくなりました。私はなぜ候補に市内の中へ京都を除外した理由には、日本の重要な文化財がたくさんあります人の感情を考えたところに、爆弾を投下せよといふ考え方にはいかないのかという点で疑問に感じました。

私が最も強く感じたのは、楽しく生活する子供はとかく子供という点は「当たり前の」ではないと改めて思いました。今国のお話を詳しく聞けよといふことは、子どもが尊重されるべきだ

と思ふので、3年生の長崎の修学旅行でより戦争について考えを深めたことを」と感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

各自は裏面に記入してください

先日はお忙しい中、弦巻中学校にお越レ下エリ、あり
カ"とうご"エ"いほしE。

私は、原爆について、とても多くの人々の命エうばひ、人々の心に
大きな傷を残したものと認識していましたが、実際にお話を
聞くと、私の考えはいかに浅はかだT=のかと痛感ししましE。
原爆により大半が傷を負った方、土くぼつの方の描写はとても生々
しく、きっと私では想像で"モチイので"けう。それ程(ニモア)痛々しく、
心が傷むようでしE。しかも、遺体の処理を15~19歳の少年が
やっていEと思うと、原爆によって怪我をした方と同じくらいの心の傷
を負つたのだと思E。私は原爆で体験してしまひので、
こうやってお話を聞くことでしか原爆について知ることが"モチ
せん。たゞで、原爆のリアルを知り、次の世代へつけていくとい
ふことが大切だと思E。3年生にはつづ修学旅行で長崎県
に行きました。長崎県に行く意味を考え、原爆が決して忘れ去られ
こながたいよう、私たちは大人にはつた時(ニ語り継いでいる子)に
学びを深めていEといE。とても学びのある時間でしたEで、
本当に幸運でしたE。

改めて、先日は本当に大切なお話を聞かせていてE、
ありがとうございましたE。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。広島での原爆投下についての話をメインに、原爆の破壊力についても知ることができました。原爆とは少し話がずれてしまうかもしれませんか、お話をきいている最中、こわいなと思いましたからも、今ロシアとウクライナでも原爆程ではなかたとしても、同じようにおそろしい戦争をしているのだなと考え、とまりました。たまたま17.3m程度しかないものか、太陽の表面温度を大きくこえる7000°Cもの1px-をうみだし、地上では3000°Cの熱を与えることを聞き、3000°Cを想像しました。私がフライパンに手を角突けてはり、やけどの時の数十倍の熱があると想像できません。それに加えて音速を超過する爆風があるとすると本当に恐ろしいと思いました。今日のお話で、戦争への理解をさらに深めることができました。改めて、今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生へ

先日はわざわざ弦巻中学校まで来てくださいました。僕もたまに原爆についての動画を見ます。その中でも、裸足のケンカでも印象に残っています。被爆した人達の姿がとても恐ろしかったです。しかし、実際に被爆した人達の姿は絵や動画で表すことができないで開いたことがあります。池田先生のお父様が広島原爆資料館に設置されていた被爆した人の形を見た時に発した「きれいすぎる」という言葉で重なって、それだけひじかっただよと思いました。

時代が変わるために規制が段々強くなっています、資料館に設置されていた人形が撤去されたりなど、歴史が強すぎるものは消されていったりしました。昔は学校の図書室には「裸足のケン」の漫画も置かれていたらしいですが、今は全く見当たりません。原爆について知る環境が減ってしまった中、池田先生の授業を受けることができて良かったです。弦巻中学校で授業をして下さりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は特別授業を聞いて、本当に人間事とは思えず、お話を聞いていただけで「何ともいえない気持ちになりました。私の祖祖父がガタレカナル島の戦争に行っていたといい頃、母親から聞けたことがあります。身近な人たちでも命を落してしまったり、心や体に深い傷を負った人たちが多くたくさんいることを小さい頃から理解していました。けれども私たちは当時の戦争を経験しておらず、辛さなどって体験者の方々にすれば少ないと思います。今の私たちに出来ることは、亡なられた方々への祈り、そしてこの戦争を忘れないこと。毎年8月6日、9日には手を合わせて祈りをささげます。後を生きる者として、今の日本を作ってくれた人たちに、私たちが今笑ったり泣いたり幸せに暮らせていることを感謝し、日々を生きていきたくなります。この戦争ほどこの国が悪いに間違はず、日本も他国に犯してしまった罪です。二度とくり返さない。それを次の世代である私たちが受け取り、色々な人に伝えたい。

そんな世の中を作っていく三つです。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

委

名前は裏面に記入してください

僕は今回の講座で2つのこと�이印象に残っています。1つ目は、原爆の爆発によってできた球体の爆炎の表面温度が高かったことです。以前の僕は原爆がものすごいエネルギーを持っているということしからず具体的なイメージができていませんでした。だから今回の講座でのお話はぼくを恐怖を超えて、信じられないという気持ちにさせました。地表が3000℃になり人間が一瞬で蒸発してしまうというお話は特に衝撃的でした。2つ目は、義三さんが原爆資料館へ行ったときのお話です。僕も過去に原爆資料館へ行ったことがあります。戦争の悲惨さを痛感しました。しかし、そのとき見た戦争の記録も義三さんにとては生ぬるいもので、実際のヒロシマはその何倍もひどい状態だったことをしゃっていました。この言葉を聞いて、僕は原爆の真の悲惨さは当事者にしか分からないものだと理解しました。しかし、だからといって、戦争を過去に終わらせたことだと決め付けることをせず、現在につながっていることだと意識しつづけたいこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は必須に記入してください

僕は今回のお話しを聞いて、衝撃を受けました。今までの平和学習などて言周ってきたものが、現実とはとてもかけはなれたものだという事に気付かされました。今でも世界では戦争が起っていますが、世界で唯一の被爆国である日本が、世界の平和をリードするべき事がおもと思いました。また、原子爆弾の話では、広島、長崎上人外の候補、原子爆弾が爆発すると何℃になるのかなどとても貴重なお話を聞き勉強になりました。より、原爆の怖さを実感できました。僕達は来年度、修学旅行で、長崎を訪れます。この貴重なお話を胸に、自分達で足を運んで、より、戦争、原爆の知識を深めたいと思いました。しかし、先生のお父様の「きれいすむ」という言葉の方に、今、長崎で見れる物が現実だと思わずに、今後の自分に何が出来なのかを考えていきました。今日は、とても貴重なお話を、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

各欄は寒暄に記入してください

池田先生へ

先日は、弦巻中学校 1・2年生のために授業をしていただき、ありがとうございました。先生の特別授業は大変興味深く、あきず最後まで集中して見ることができました。自分は、第二次世界大戦などには、かなり詳しい方だと思っていましたが初めて聞いたことのある言葉が多く、今回で、より矢口ることができました。来年の修学旅行について、どのような所であるのかなどまた改めて考え直すきっかけになりました。そして、原爆の未だこれまで、2度と使ってはならないという思いを強く感じることができました。太陽の表面温度は、6000度というのに對し原爆の周りの温度は7000度、土地への温度は3000度という数値にあぞりました。また、原爆を落とす場所の候補に京都が上がったという事実も知れていたいな事情があつて広島、長崎にしたのだとい、アメリカ側のことについてもよく理解できました。主人公のよしうさ人の苦労を云々、本当に大変だったのを身に感じることができました。池田先生も、分かりやすくご説明して頂き本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は添削前に記入してください

今回原爆先生のお話を聞いてみて今まで知らなかつた原爆投下についての実話を知ることができました。原爆投下場所について、原爆を落とした飛行機について、投下目標地図など、原爆投下についての詳しい事についてを聞くことができました。また今までで多少知っていた原爆ドームについてや、被害の大きさについてでしたが、自分が想像していたものよりも圧倒的にひどく、そしてすごいものだったんだと映像を見たり、原爆先生のお話を聞いて痛感しました。また、原爆が爆発した直後はきじ的な真空状態ができるなどのことや爆発の映像を見て改めて原爆のおそれしさが分かりました。

原爆はたくさん人の命を奪うのと同時に、たくさんの人を悲しませるので、もう度々原爆を使おないようになりたいなと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回、原爆先生から授業をしてもらつて、戦争などの
ような経験をたゞこの原爆が落とされたのか。その時の
状況や爆発した後、どのようなことが起つたのか。
今まで授業で習ったことや調べ学習で学んだことしか知らない
なかつたので、特別授業を受講して改めて戦争・原爆の
怖さを知り、それをみんなが忘れないように、このようなことを
かもう二度と起こることがないようにするためのことなど、
たくさん学びました。中でも、私は資料の被爆
者数や死者数がのっているものを見て、2万人は爆破して一瞬で
亡くなり、被爆率は70%で5人に1人というところを知り、
よっぽどのたくさんの方々が怖い・悲しい思いをしたのだなと
学習しました。他にも、建物によつかり休憩していた人も原爆
が落ちた瞬間に黒い埃に巻きこまれたことや、よしごさん
の経験したことにもあった、人の皮膚はただ不満ちでしまつた、
水をためていた所にまるまる吹き飛んでいたり、洗濯のことにものすごい
驚きを感じました。この特別授業を終えて、原爆についての
知識を深め、今後も起きるべく、教えてもらひたことを
周りの人にも教え、みんながこの時のような怖い思いを
しないように、私たちが忘れないこともとても重要なと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は豪頭に記入してください

先日は、3会巻中学校へお越しくたゞり、ありがとうございました
ございました。始終、おとづれありがとうございました。真剣な声色で
お話しくださいました。私は、下の一眼鏡で観たとき、いま、あれ
以上に怖い、哀しい気持ちになりました。今までは、山の
平和についてこの授業を受けさせていたが、不思議と今回の
授業は、当事者の肉声や実際の写真があったからか、
一番心に響き、うれしかった。被爆地の惨状については、
お話を写真は、本当に目で見てみたいと思うものは、やはり、
自分と同じ人間がやったものなのを、言ひられさせられていて。
太陽と同じくらいの熱さの爆弾が降って3秒で死んで、
35℃から40℃の猛暑が入って、自分にはもう生き残れない
という。それに、人間の形でギリギリ保ってい
るレベルの死体をそのまま運びて、人間に運んでいた
吐き気をする自分(=死ぬことを嫌う)、耐えられないと思
います。話を聞かれてしましましたが、とにかく、今回の
授業は、本当に、二つ思いともう誰にもしてはいけない、という
強い想いで抱くことができました。私たちが平和のために
できることはほんの一歩ですが、鶴と子鶴を守るために、
できることはありますね。その点で、人が命として生もられていくのですね。



原爆先生の特別授業を受講して

表

各節は発言に記入してください

池田さんのお話や動画で原爆の恐しさを知り、自分が思っていたより何十倍もの怖いものでびっくりしました。特に、被爆の一番ひどい場合だと、人も一瞬にして消えたり、頭からでも体から抜けたり人間とは思えないような姿になってしまふことや、何よりも投下された原爆は表面で100万℃、外側で6000℃の太陽より高い7000℃であることにどこも衝撃を受けました。地上の真上600mに太陽があると思うと物凄く恐しいです。これらのことを知り、放射線のことなどもっと深く知りたいと思いました。そして、これらの恐い土を後世にも伝承していくことが大事だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は夢面に記入してください。

先日は弦巻中学校木交にきて
くわざりありが“とうござ”れます。
原爆先生のおかげで原爆の
あそろしさが“わかったような気
がします。僕が一番小布れ！と思う
のは原爆の温度です。7000°と聞
いて背筋が凍りました。レ1つ
ものお風呂の温度の175倍だから
一瞬で火焼け死ぬのもわかる
ような気がします。

今回の話を今後の平和学習
に生かしてレ！と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は画面に記入してください

原爆先生へ

先日はお忙しい中特別授業をして下
いただきありがとうございました。

私は、前から平和学習をしていて少し、
戦争や原爆のことについて知っていたけ
ど、先生の話を聞き、より深く知ることが出
来ました。私が一番衝撃だったのが、被爆
者達の歩き方です。原爆により、全身を焼
いた人や、皮膚がはがれている人、とんでも
顔がわからなくなっている人が助けを求める、
全く場所へ迷ひて避難しているときに、
みんなかため前の体勢で歩いているのが見て取
れました。また、リトルボーイを投下し
た飛行機の名前「エラ・ゲイ」は、ナベット大
佐のお母さんの名前だったことにも衝撃をう
けました。原爆が爆発したときに空中にて生れた球体
の表面温度が7000度でその中心部分が100万度
ということも実感。太陽よりも1000℃表面温度が高
くなりました。私は改めて戦争の恐ろしさを知ることが出来ました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

- なぜ、授業のタイトルが「7000°Cの少年」なのか、とても不思議だったのですが、原子爆弾の中心にある部分が、100万度で、それをあおっている部分が7000°Cであるから、タイトルが「7000°Cの少年」ということになりました。
- 原爆雲での方は、真空地帯が先にでき、それが横に押されて、押されまくなくなってしまったたら、上に上がり始め、上升気流と叫ぶ、その上升気流が雲となり、その雲が上に上がり、たら、原爆雲になると云ふことを知り、雲ができる要領で原爆雲ができるということにとても、驚かかったです。
- 原爆を落とす候補地の中に、京都があり、京都が原爆投下都市の条件に当たはまっていて、専門家が強く推していたのが、アメリカ軍側が、昔、日本の中心地にかかる落としたくないと言って、拒否をしたのに、自分は、アメリカ軍側の人たち、なんか優しいなと思った。
- 原爆ドームは、爆々にさかる前、どんな建物だったのか、気になっていたが、「広島県産業奨励館」という名前で、原爆ドームの一番真ん中にあるアーチ型のやつで、球体の部分は、そういう建物で、その球体をおおっていた屋根が壊れなくなってしまったけど、形が崩れていないのか、すごいなと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、原爆の恐ろしさや危険さを
私たち強巻中学校の1・2年生に下話して下さい。
本当にありがとうございました。

原爆について知っている方だと自分で思って
いましたが、実際に受講してみたら全くそんな
ことはなく、知らないことが多かったことに
気付きました。

今日、原爆先生にお話していただきたいこと
が一層原爆の恐ろしさ、危険さを知る事が
できただけで、4月、修学旅行に行くときは、
今回知ったことや気付いたことを活かし、
平和について学ぼうと思ひます。

手に、学んだことを後世に継いでいけたら
いいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

著者は塞固に潜入してください

先日は、弦巻中学校の1・2年生のためにお
越しいただきありがとうございました。

今回の講話を聞いて、改めて原子爆弾
の脅威を認識したり、原子爆弾による被爆者
を知ったりすることができました。

これらの講話の内容で僕が一番怖いと思ふたこと
は、えぞうさんらがトラックに死んだ人々を乗せ
ようと手をつかみ上げたときに皮膚がずる、と
むけ落ちてしまうことで、この講話を聞く前までは原子爆
弾により、一瞬で人々などが蒸発してしまったこと
が一番怖いと思いましたが、今はこの、からして
生きている人々を助けることなどが一番怖いと思うよう
になりました。他にも、死体運びのときに死体と目があひ
しまったことや、川で人々がゆでたのよくなってしまったこ
となども恐しいと思いました。

僕は、これから先の未来にこのようなことがあらざまい
ように戦争は絶対にしてはならぬことだと思いまし
た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は漢字に記入してください

原爆は今の生活からだと考えにくいものでしたか、
特別授業を通して、どれだけ悲惨なできごとだったのかを理解することができました。義三さんに
しか分からぬ辛さがあるて、助けてたくても助け
られなかた人達がいたこと、そんな中でも日本の
ために動いていたことが分かりました。動画や
画像を見ていて、「怖い」と感じた場面があった
のですか、当時の広島はそれよりも残酷で生や
さしいものではないと思いました。14万ほど
の死者が出て、広島に残された20万人の人たちは
何を思って復興に励んだのかが気になりました。
先が見えない状況下で諦めなかた
原動力についても知りたいと思いました。
昔から受け継がれていく、大変貴重な話を
聞けて、よい経験ができました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

各項は裏面に記入してください。

池田先生、先日は私達に貴重なお話をしてくれたござり、本当にありがとうございました。私の2人の祖母も、戦争を体験していく、会ったとき、今まで話してくれることもありますが、あまり積極的に話してはくれません。そんな中で、先生や、実際に戦争を体験した先生のお父様は、思い出すことも嫌なことをニラやって私達に語りつけてあります。

私は以前、一度長崎に行きましたが、その際に原爆資料館に行きました。また幼かったのもあり、その時は怖さを感じましたが、実際にあった出来事など想像つかずませんでした。

ですがこの講演会を通して、戦争は絶対よくないと再認識させられました。最も印象に残ったのは、よしミエンさんが見た被爆して全身にやけどの負、下人や防火用水の中へ亡くなった人の話です。もし自分だったら、吐き気や怖さで失神してしまうかもしれない、と思いました。今は平和な日本が生きてるには重たいお話をかりました。そして同時に、今もなお戦争をしてるロシアやイスラエルなどあそことか、とても理解ができないと思いました。今、日本が平和なのは、ニラやって戦争の悲惨さを語ってくれている人がいるからこそなのかなと思います。

私も戦争の歴史から目を背けないようにしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

各論は裏面に記入してください

昨日の池田さんの特別授業を受けて心に残った
ことが2つあります。まず1つ目は、義三さんが被
爆地に行ったりときのことを話したときに流した
涙です。なぜなら、話をしているときに涙が出るとい
うことは、義三さんが広島でみたものはまるで地獄だ
のようで、思い出したりするだけでもとてもつらいことな
のではないだろうかと思ったからです。次に2つ目は、原子
爆弾は、放射能、熱線、衝撃波の3つの恐ろしい特性
があるということです。なぜなら、今まで自分は原子爆弾は放射能
があるから恐ろしいと思っていましたが、今回の授業では衝
撃波が毎秒440mで建物を砕き、そして粉砕したことや、
およそ3000°Cの熱線が地上を襲い、人の影だけを残
して焼きつくしたということなどがわかり、原子爆弾
には放射能の他にも恐ろしい性質があるということ
を初めて知ったので、とてもおどろいたからです。
池田さん、この度は特別授業をしていただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

1
義

名前は裏面に記入してください

先日はお忙しいなか、ありがとうございました。
とうございました。

今までの授業の中でも学んでいた
原爆や戦争についてのことと
比べ、とてもリアルで当時の
状況が直接伝わってきて、今まで
より戦争はもう起こしてほしくない
ことなんだなと感じました。
七ヶ所、こしまって人も生きてい
たけれど被爆してしまって人も
体内に被爆してしまって人か
は人も全員が「死」としての
だと思い、そこも悲惨な出来事に
ついて知ることがで生で良かったとも
思いました。実際に経験していない
けれど、だからこそ原爆やその被害者の
方々へとを忘れず、同じことを繰り返
さないようになってうと思ひました。